



キャッチフレーズ

「都市」と「自然」と「地域力」で選ばれる南区へ

局・区の運営の責任者

南 区 長 服 部 裕 明

局・区の役割・目標

1. 区民とともに魅力あるまちづくりに努めます。  
 区民会議の運営やまちづくり会議の支援を行うとともに、地域ニーズ・課題など区民の声を把握し、市の施策に反映できるよう、地域と関連部局とのコーディネートに努めます。
2. 区民としての一体感の醸成と地域の活性化に努めます。  
 区や各地区の魅力を広く紹介するとともに、イベントなどを通じて、区民の一体感を高め、地域の活性化に努めます。
3. 地域とともに安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。  
 誰もが安全で安心して暮らせる社会の実現をめざし、地域との連携により、防災体制の充実、交通安全・防犯対策の充実などに取り組みます。
4. 区民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供と地域にかかわる情報の発信に努めます。  
 区民が期待する行政サービスを、「早く」、「正しく」、「わかりやすく」提供できるよう手法の検討を進めます。行政をはじめ、地域諸団体、NPO、商店会、大学、企業などの幅広い情報をタイムリーに発信します。

局・区経営の視点・方針

1. 「チャレンジ」 ~ 果敢に挑戦する姿勢と熱意を大切にします ~
2. 「スピード」 ~ 待たせない、機を逸さない、タイムリーな対応を心がけます ~
3. 「センス」 ~ 民間感覚、区民感覚を大切にします ~
4. 「コーディネート」 ~ 地域の諸課題の解決に向けて、コーディネート機能を果たします ~
5. 「インフォメーション」 ~ 情報収集・発信・利活用に秀でた情報の達人を目指します ~
6. 「コンプライアンス」 ~ 公務員に対する市民の信頼に応えるため、公務員倫理と服務規律を遵守します ~

現状と課題

現 状		課 題																		
1	(市民協働によるまちづくり) ・区民会議及びまちづくり会議を活用したまちづくりを推進している。 ・商店街等地域で活動する様々な団体との連携によるまちづくりの推進が求められている。 ・地域団体等に対し、地域の課題を自ら解決するため地域活性化事業交付金を交付している。	・区制を生かしたまちづくりをさらに効果的に推進していく手法の検討 ・地域におけるまちづくりを担う団体との連携の促進 ・地域活性化事業交付金の地域課題解決に対する貢献度の検証																		
2	(自治会活動) ・自治会加入率が低下している。 (南区自治会加入率の推移) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入率(%)</td> <td>61.9</td> <td>61.2</td> <td>60.7</td> <td>61.0</td> <td>59.7</td> </tr> <tr> <td>対前年比(%)</td> <td></td> <td>98.86</td> <td>99.18</td> <td>100.49</td> <td>97.86</td> </tr> </tbody> </table> 平成24年4月1日現在 ・自治会空白地帯が存在している。 ・地域団体の担い手不足や役員の高齢化により、地域コミュニティにおける活力低下が懸念されている。 ・東日本大震災の教訓を契機として、地域の絆に対する関心が高まっている。	年度	H20	H21	H22	H23	H24	加入率(%)	61.9	61.2	60.7	61.0	59.7	対前年比(%)		98.86	99.18	100.49	97.86	・地域活動に参加する新たな住民の発掘と担い手の育成 ・自治会の意義についての市民への周知と、自治会加入の促進策の強化 ・東日本大震災を契機に、住民間に高まった「絆」意識による、自治会への加入促進策の検討 ・マンション等集合住宅居住者への自治会加入の促進
年度	H20	H21	H22	H23	H24															
加入率(%)	61.9	61.2	60.7	61.0	59.7															
対前年比(%)		98.86	99.18	100.49	97.86															

	現 状	課 題																																
3	<p>(区における行政サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区内で完結する行政サービスの充実を求める声が高まっている。</li> <li>区の地域政策部門(地域政策担当と地域政策課)に対する地域づくりや地域課題に関する要望が高まっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区を単位として、実施すべきサービスの検討</li> <li>地域づくりや地域課題の解決に向けた区民・地域と所管部局とのコーディネート機能の強化</li> <li>区民の利便性向上と地域ニーズへの的確な対応を図るための区役所組織のあり方と、区に係る予算の編成・執行の仕組の検討</li> </ul>																																
4	<p>(安全・安心)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心に対して区民ニーズが高まっている。</li> <li>交通事故や犯罪の減少に向け、関係団体との連携により取り組んでいる。</li> <li>南区では、自転車関係事故や自転車盗の割合が高い。 (自転車関係事故と自転車盗件数)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>対前年比(%)</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全人身事故件数</td> <td>1,282</td> <td>1,248</td> <td>97.34</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち自転車関係事故</td> <td>456</td> <td>420</td> <td>92.1</td> <td>33.65</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ワースト3位/県下54署中)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>対前年比(%)</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街頭犯罪認知件数</td> <td>3,075</td> <td>2,544</td> <td>82.73</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち自転車盗</td> <td>1,154</td> <td>884</td> <td>76.6</td> <td>34.74</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ワースト4位/県下53署中)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南警察署の利便性の向上や区内交番の増設について、関係機関に要望している。</li> <li>ごみ屋敷、空家問題が顕在化している。</li> <li>施設等への落書きが横行している。</li> </ul>		平成23年度	平成24年度	対前年比(%)	割合(%)	全人身事故件数	1,282	1,248	97.34		うち自転車関係事故	456	420	92.1	33.65		平成23年度	平成24年度	対前年比(%)	割合(%)	街頭犯罪認知件数	3,075	2,544	82.73		うち自転車盗	1,154	884	76.6	34.74	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体や関係機関との連携による交通安全・防犯啓発推進と主体的な活動の支援</li> <li>より効果的な交通事故防止策と犯罪に対する抑止策の実施</li> <li>自転車関係事故対策と自転車盗対策の強化</li> <li>電力不足、環境に配慮した防犯灯の適正配置と、省エネ型の防犯灯の設置促進</li> </ul> <p>区内の警察機能の充実と安全安心の確保</p> <p>関係機関と連携した取組の推進</p>		
	平成23年度	平成24年度	対前年比(%)	割合(%)																														
全人身事故件数	1,282	1,248	97.34																															
うち自転車関係事故	456	420	92.1	33.65																														
	平成23年度	平成24年度	対前年比(%)	割合(%)																														
街頭犯罪認知件数	3,075	2,544	82.73																															
うち自転車盗	1,154	884	76.6	34.74																														
5	<p>(地域防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災意識の高まりにより、具体的な地域防災体制の構築が求められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における防災ネットワーク構築への取組の推進</li> <li>災害時要援護者に対する支援の仕組の早期構築</li> </ul>																																
6	<p>(高齢者への支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南区は、市平均より高齢化率が高い地区が4地区(大野中、相模台、相武台、東林)ある。</li> </ul> <p>(南区の老齢人口)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区毎の比較</th> <th colspan="2">南区内地区別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>20.8%</td> <td>大野中</td> <td>23.0%</td> </tr> <tr> <td>緑区</td> <td>21.0%</td> <td>大野南</td> <td>17.8%</td> </tr> <tr> <td>中央区</td> <td>20.0%</td> <td>麻溝</td> <td>17.3%</td> </tr> <tr> <td>南区</td> <td>21.4%</td> <td>新磯</td> <td>20.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>相模台</td> <td>23.9%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>相武台</td> <td>26.1%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>東林</td> <td>22.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成25.1.1現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢単身世帯の割合も、市平均より高い。</li> </ul>	区毎の比較		南区内地区別		市全体	20.8%	大野中	23.0%	緑区	21.0%	大野南	17.8%	中央区	20.0%	麻溝	17.3%	南区	21.4%	新磯	20.5%			相模台	23.9%			相武台	26.1%			東林	22.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体や関係機関との連携の強化による高齢者等の見守り体制の構築、充実に向けた支援</li> <li>災害時要援護者に対する支援の仕組の早期構築(再掲)</li> </ul>
区毎の比較		南区内地区別																																
市全体	20.8%	大野中	23.0%																															
緑区	21.0%	大野南	17.8%																															
中央区	20.0%	麻溝	17.3%																															
南区	21.4%	新磯	20.5%																															
		相模台	23.9%																															
		相武台	26.1%																															
		東林	22.4%																															
7	<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南区合同庁舎やまちづくりセンターの施設・設備の老朽化が進んでいる。</li> <li>省エネルギー・節電等の意識が高まっている。</li> <li>相武台・麻溝まちづくりセンターの移転に対して地域で検討を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>南区合同庁舎の大規模改修の検討</li> <li>改修工事など、適切な施設管理の実施</li> <li>改修・移転要望等に対する所管部局とのコーディネート</li> <li>省エネルギー・節電等に配慮した庁舎管理や業務執行体制の検討</li> <li>まちづくりセンター機能の整理検討</li> </ul>																																

広域連携を視野に入れた取り組み

重点目標(H24評価とH25目標)

【 :H24単年度目標、 :H24・25継続目標、新:H25新規目標】

	事務事業名		平成24年度		平成25年度 指標・目標	広域 連携 の有 効性
	事務事業の概要		指標・目標	実績・評価等		
1.区民とともに魅力あるまちづくりに努めます。						
1-1	区民会議によるまちづくりの推進		・区ビジョンの推進等地域の活性化へ向けた会議を運営する。	実績 ・計6回開催(第1期2回 第2期4回) ・区ビジョンの策定と推進方策について協議し、区ビジョンを策定した。(H24.8)	・南区区ビジョンの推進に向けた取組を行う。 ・若い世代のまちづくりへの参画を促進する。	
	区のみちづくりの方向性や、区内の地域活動を活性化する方策などを話し合う区民会議を運営する。			評価 ・区ビジョンを策定し、協働のみちづくりの方向性が図られた。		
1-2	まちづくり会議によるまちづくりの促進		・まちづくり会議の運営を支援する。	実績 ・区内7地区で計43回開催 ・地域活性化事業交付金の審査、各地区の課題・問題点などを検討した。	・地域の活性化を図るための各地区の自主的な運営を支援する。	
	地域資源の発見、課題解決の方法などについて自主的に話し合い、地域課題の解決に向けた活動を構成団体等が協働して行う「まちづくり会議」の運営を支援する。			評価 ・地域の活性化を図るため、各地区で自主的な運営が図られた。		
1-3	地域政策担当機能の発揮		・地域政策担当・区・所管部局のネットワークを構築するとともに、地域の要望・課題・情報の把握・共有を図る。	実績 ・行政(担当課)と地元自治会との協議の場の設定や、地域防災ネットワークの取組支援など、地域の課題解決に取り組んだ。区内や地区内のタイムリーな情報提供に取り組んだ。	・行政とまちづくり会議・地域団体のコーディネートを行う。 ・地域の課題を把握し、その解決に取り組む。	
	地域政策担当・区・所管部局のネットワークを構築して、地域の課題等について、情報の把握・共有化を図る。			評価 ・地域との連携と区・所管部局への働きかけを行い課題把握、共有化が図られた。		
1-4	地区自治会連合会及び単位自治会との協働による自治会活性化		・自治会活性化及び自治会加入促進策を推進する。 ・自治会集会所の整備を促進する。	実績 ・地域活性化事業交付金等を活用した自治会加入促進用チラシ、自治会マップ、防災マップ作成などを支援した。 ・自治会集会所の新築、増改築、用地購入に対し、補助を実施した。  5箇所 事業費:80,959,000円 補助金:26,352,000円	・自治会加入者の増加を図るため、大規模なマンション居住者への自治会加入促進策を支援する。 ・効果的な自治会PR活動を展開する。	
	自治会活動を積極的に紹介するとともに、加入促進の活動を通じて、自治会活性化や加入率の向上を図る。			評価 ・補助については予定どおり実施することができた。 ・各自治会における加入促進などの自主的な取組が行われた。 ・自治会加入を促進するため、まちづくりセンター窓口(一部)で加入申込みの取次ぎを行った。		
1-5	南区区行政連絡調整会議等の運営		・南区区行政連絡調整会議や南区まちづくりセンター所長会議により地域課題の把握と共有を図る。	実績 ・地域課題や区内実施事業等の情報共有が図られた。	・区域内の情報・課題の共有を図る。 ・区が把握する地域ニーズを各局施策に反映させる。	
	区行政連絡調整会議等により南区内の地域課題の把握と共有を図る。			評価 ・地域課題の把握と共有が図られた。		
1-6	地域活性化事業交付金の有効活用		・制度を周知して応募の促進を図る。	実績 交付決定:48件 15,726千円	・事業報告書等により成果を公表する。 ・地域活性化に通じる事業への交付金の活用と推進を図る。 ・新たな交付先の発掘と事業支援の拡充を図る。	
	地域課題の解消や地域の活性化を目指す、市民の自主的な事業に対して交付する。			評価 ・地域課題に対応した事業が実施された。		
1-7	新	商業団体との連携によるまちづくりの推進		実績	・商業団体の活性化によるまちづくりを推進する。	
		商業団体の活性化によるまちづくりの推進を図る。		評価		
1-8	(仮称)南区地域福祉活動室の設置		・区民主体の運営体制が構築され、区民主導による運営を行う。	実績 ・相模大野駅西側再開発ビル内に「南区地域福祉交流ラウンジ」を設置した。(H25.3.15)		
	相模大野駅西側再開発ビル内のスペースを福祉関連の分野で活動する団体が、情報交換や福祉事業を実施する場として整備する。			評価 ・運営を開始したが積極的な支援が必要である。		

		事務事業名	平成24年度		平成25年度 指標・目標	広域 連携 の有 効性	
		事務事業の概要	指標・目標	実績・評価等			
1-9	新	南区地域福祉交流ラウンジの着 実な運営と支援		実績	・施設のPRと利用率の 向上を図る。		
		福祉団体等が、活発に情報交換や 福祉事業を行う場としての運営を支 援する。		評価			
1-10	新	新しい交通システム導入の検討		実績	・検討委員会におい て、新しい交通システ ムの導入の方向性と整 備に関する事項を検討 する。		
				評価			
2. 区民としての一体感の醸成と地域の活性化に努めます。							
2-1		区の魅力づくり事業の実施	・区内交流を活性化するイベント等を実施 し、区民相互の交流を支援・促進する。	実績	・南区のシンボルマークグッズの作成 ・クレマチスフェア(来場者48,000人) 南区ゾーン、ブース出展(出演者・参加者 689人) ・パブリックビューイング女子サッカーロンド ン五輪準決勝(参加者300人) ・南区「私のイチ押し」写真(26名、47作品 の応募) ・南区 秋のイベントメニューパンフレットの 作成(3,000部作成) ・オートムフェア(来場者21,000人) 南区クイズ&アンケートの実施 (参加者336人) ・後藤正孝サロンコンサート(240名参加) ・親子ウォークラリー大会 (42組150名参加)	・区の魅力づくり事業 経費を活用した区内交 流活性化イベントを実 施する。 ・地区間相互の催し等 を紹介する。 ・区の魅力づくり月間を 充実させる。	
		区民としての一体感を育み、区への 愛着や誇りなどの意識の醸成を図 る。		評価	・イベントや啓発グッズなどで区の魅力を発 信した。 ・イベント等を通して区民に南区の魅力を 再発見していただき、一体感の醸成が図ら れた。		
2-2		(仮称)南区地域福祉活動室壁 面を活用したディスプレイの設置	・平成25年3月の設置に向けて、情報発 信の方法を構築する。	実績	・南区インフォメーションボックスを設置し た。		
		(仮称)南区福祉活動室の開設に合 わせ、通路側壁面に市や南区の情 報を発信するディスプレイを設置す る。		評価	・南区の魅力をPR、発信することができた。		
3. 地域とともに安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。							
3-1		地域防災体制の充実	・現地対策班、各避難所での通信体制を 強化する。 ・地域防災ネットワーク構築の取組を推進 する。 ・災害時要援護者支援の取組を推進す る。	実績	・災害時を想定した南区本部、現地対策 班、避難所間との通信訓練を実施した。 ・すべての地区において、地域防災ネット ワークの構築及び災害時要援護者支援 の取組を推進し、3地区(麻溝・新磯・相模台) で防災協議会が設立された。	・自主防災組織の取組 を推進する。 ・南区本部、現地対策 班の機能強化を図る。 ・地域防災ネットワー クの構築及び災害時 要援護者支援への取組 を推進する。	
		東日本大震災を踏まえ、これまでの 地域防災体制の充実を図る。 自主防災組織、学校及び避難所担 当職員で構成する避難所運営協議 会の運営を指導、支援する。		評価	・災害時でも利用可能な通信体制の確立が図ら れた。 ・防災協議会が設立された地区では、各団体間 の相互認識が図られ、地域防災力が向上した。 未設立地区においても、引き続き取組を推進す る。		
3-2		交通事故及び犯罪被害の防止	・対前年度比で、交通事故・犯罪発生件 数を減少させる。	実績	・安全・安心まちづくりに関する各種キャン ペーン、パトロール等を実施した。 ・南区自転車対策学校連絡会の下部組織 として学生自転車会議を設置し、学生が主 体となり啓発活動を行った。 ・自治会との協働による防犯灯の設置位置 調査を開始した。 ・省エネ・高照度化防犯灯設置促進事業を 実施した。	交通事故や犯罪を減 少させるため、次の項 目を重点化する。 ・自転車事故・自転車 盗の減少に向けた関 係機関・地域との連携 強化を図る。 ・啓発活動を充実す る。 ・防犯灯の管理を適正 化する。 ・LED灯の設置を促進 する。	
		交通安全思想並びに防犯思想の普 及啓発活動や関係団体との連絡調 整及び防犯灯の設置・維持管理を行 う。		評価	・前年に比べ、事故件数は約8%、街頭犯 罪件数は、約25%減少した。 ・防犯灯は、省エネ・高照度化が図られた。		

	事務事業名		平成24年度		平成25年度 指標・目標	広域 連携 の有 効性	
	事務事業の概要		指標・目標	実績・評価等			
3-3	町田駅南口の環境健全化に向けた地域活動支援		安全・安心ステーションの運営を支援する。	実績	・町田市と合同でのJR町田駅南口周辺環境浄化パトロールを実施した。 ・さがみはら安全・安心ステーションの管理を行った。	安全・安心ステーションの適切な運営と活動を支援する。	2
	さがみはら安全・安心ステーションの活動運営支援をはじめとしたJR町田駅南口の環境健全化の地域での活動を支援する。			評価	市民の不安感の解消に寄与した。		
4. 区民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供と地域にかかわる情報の発信に努めます。							
4-1	窓口業務のサービス向上		行政サービスの向上に向けた取り組みを行う。	実績	・H24.4.1(日)及びH25.3.30(土)の午前中に臨時開庁を行った。延べ629件取扱い ・臨時窓口の会場を変更し、窓口の混雑状況に応じた、効率的な職員配置を行うことができた。4/1～3日 取扱件数174件 ・オンライン端末を増設した。 ・相模大野バスポートセンター及び相模大野駅連絡所を開設した。 ・市民ロビー相模大野から相模大野駅連絡所へ証明書自動交付機を移設した。	臨時開庁、臨時窓口の開設、混雑情報の提供等、待ち時間の短縮に向けた取組を実施する。	
	行政サービスの向上に向けた取り組みを行う。			評価	混雑の緩和や待ち時間の短縮など、窓口サービスの向上につながった。		
4-2	効果的な行政情報等の提供		南区の魅力や区民が必要とする行政情報やイベント催しなどについて、効果的かつタイムリーな情報の提供を行う。	実績	・各まちづくりセンターの地域及び区政情報コーナーを活用したほか、各地区の創意工夫による情報発信を行った。 ・南区ホームページにおける地域情報の発信を行った。 ・南区インフォメーションボックスを設置した。	分かりやすい行政情報の提供を行う。 ・情報提供時の効果的な広報手法を検討する。 ・区版広報とホームページの更なる充実を図る。 ・南区インフォメーションボックスの展示内容を定期的に更新する。	
	南区の魅力や区民が必要とする行政情報やイベント催しなどについて、効果的かつタイムリーな情報の提供を行う。			評価	・分かりやすい情報提供に努めるとともに、行政をはじめ、地域諸団体、NPO、商店会、大学など幅広い情報を、タイムリーに提供することができた。		
4-3	相武台・麻溝まちづくりセンターの大規模改修事業に係る所管部局との連携調整		相武台まちづくりセンター、麻溝まちづくりセンターの移転に関する課題解決に向けた地域と所管部局とのコーディネート機能を発揮する。	実績	(相武台) ・移転の時期等の基本的な考え方を整理した。 ・「地域拠点」としての機能検討を進めた。  (麻溝) ・新たな施設のあり方や機能が地域住民のニーズに応えるものとなるよう「地域コミュニティの拠点施設のあり方検討委員会」を設置し、全5回の会議を開催した。 ・会議結果を、市及び市教育委員会へ提言書として提出した。	(相武台) ・既存建物の事前調査及び基本設計を実施する。 ・地域と所管部局とのコーディネート機能を発揮する。  (麻溝) ・予定されている都市計画決定スケジュールにあわせて、移転先等の検討を行う。 ・まちづくり会議等を通じて、地域住民への情報提供を行う。	
	相武台まちづくりセンター、麻溝まちづくりセンターの移転に関する課題解決に向け、地域と所管部局との調整、連携を図る。			評価	(相武台) ・追加機能の検討を行い時間を要したが、次年度に実行する事前調査費の予算措置を行うなど、設計に向けた準備を進めた。  (麻溝) ・地域住民の意向を提言書としてまとめ、所管部局に周知することができた。 ・地域コミュニティ施設の重要性について、地域住民の意識の醸成を図ることができた。		
4-4	区役所機能の充実		地域課題の解決のためのより的確な対応と、区民の利便性の向上が図られるよう組織のあり方を検討する。	実績	・ワーキンググループにおいて、関係機関と協議が行い報告書をまとめた。	検討グループを通じて、関係機関と調整を図る。	
	地域課題の解決のためのより的確な対応と、区民の利便性の向上が図られるよう組織のあり方を検討する。			評価	報告書がまとめられたが引き続き検討		

本年度の主な事業(取組)

[新:H25新規目標]

主な取組み		部名/課名	内容	事業費(千円)	広域連携の有効性
1. 区民とともに魅力あるまちづくりに努めます。					
1-1	地域活性化事業交付金	地域政策課、各まちづくりセンター	地域活性化のため区民が自主的に課題解決に取り組む事業へ交付する。	21,000	
1-2	区民会議の運営	地域政策課	区のまちづくりについて話し合う「区民会議」を運営する。	3,200	
1-3	新 区ビジョンの推進	地域政策課	区民会議での検討を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組などについて推進方策を実施する。	3,000	
1-4	まちづくり会議の運営支援	地域政策課	各地域の地域力を高めるため、「まちづくり会議」の運営を支援する。	843	
1-5	自治会集会所設置等の支援	地域政策課	鶴ヶ丘自治会、翠ヶ丘自治会、相和自治会、新屋敷自治会へ助成する。	36,423	
1-6	地域課題の把握と解決の取組	地域政策課、各まちづくりセンター	各地区まちづくりセンターに配置している地域政策担当及び地域政策課によって地域と所管部局とのコーディネートを図る。	-	
1-7	自治会への加入促進	地域政策課、各まちづくりセンター	南区合同庁舎や各まちづくりセンターへの自治会紹介コーナーの活用や大型マンション居住者への自治会加入促進策を支援する。	-	
1-8	新 南区地域福祉交流ラウンジの運営	地域政策課	福祉関連の分野で活動する団体が、情報交換や福祉事業を実施する場として運営を支援する。	-	
1-9	新 商業振興施策の連携及び推進	地域政策課	地域政策課に商業観光課職員1名を兼務配置し、商業団体との連絡調整を行う。	-	
2. 区民としての一体感の醸成と地域の活性化に努めます。					
2-1	区の魅力づくり事業	地域政策課	・区民交流イベントなどの実施を通じ、区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支援・促進する。	5,215	
3. 地域とともに安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。					
3-1	防犯灯設置管理支援	地域政策課	環境に配慮した防犯灯の設置促進及び撤去・移設費の補助と防犯灯の電気料及び管理費の補助を実施する。	118,829	
3-2	自転車盗と自転車関係事故の減少	地域政策課、各まちづくりセンター	自転車盗と自転車関係事故の減少に向けた取組の充実と関係機関・地域団体と連携した安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーン、パトロールを実施する。	-	
3-3	新 地域防災体制の構築及び支援	総務課、地域政策課、各まちづくりセンター	・地域防災ネットワークの構築及び災害時要援護者支援への取組を行う。 ・自主防災組織への取組を推進する。	-	
4. 区民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供と地域にかかわる情報の発信に努めます。					
4-1	窓口サービスの向上	区民課、各まちづくりセンター、地域政策課、総務課	混雑解消に向けた取組の充実や区で実施すべきサービスなどの検討を行う。	-	
4-2	効果的な情報提供	区民課、各まちづくりセンター、地域政策課、総務課	・南区合同庁舎の情報提供コーナー、各まちづくりセンターでの効果的な情報提供の検討や区版広報の発行と区のホームページの運営を行う。 ・南区インフォメーションボックスを活用する。	-	
4-3	市民相談事業	総務課	区役所で実施する市民相談、法律相談、その他行政相談など	50	